



「ガーデンネックレス横浜2025」について

横浜市では、「市内（街中）の花と緑をまるで“ネックレス”のようにつなぎ、魅力的な街を目指す」をコンセプトに、市民、企業、行政など、様々な企業や団体が連携し、横浜らしい花・緑・農・水のある豊かな自然環境を創り上げてきました。2017年、この取り組みを「**ガーデンシティ横浜**」と命名し、潤いや安らぎを感じられる横浜を次世代に引き継ぎ、魅力ある横浜へと発展させていく取り組みとして展開しています。

さらに、2017年から、「**ガーデンシティ横浜**」のリーディングプロジェクトと位置付けられている「**ガーデンネックレス横浜**」は、横浜市が主催となって、市内の企業や団体が実行委員として名を連ねる形式で展開しているプロジェクトです。横浜市内の花のスポットは、毎年国内外の来場者で賑わっています。

第9回目の開催となる「**ガーデンネックレス横浜2025**」は、国内外のより多くの人に、花と緑にあふれる横浜の魅力を届けるとともに、実際に花や緑を育て、楽しんで活動に参加しながら、2年後に迫った2027年国際園芸博覧会に向けて、一緒に盛り上げていく仲間を増やしたい、そんな思いを込めて開催します。

「ガーデンネックレス横浜2025」の魅力は、都心臨海部の「**みなとエリア**」や、郊外部の「**里山ガーデン**」など、横浜の様々なスポットで、**サクラ**（3月下旬～4月上旬）、**チューリップ**（4月上旬～4月中旬）、そして**バラ**（5月上旬～5月下旬）などの季節の花々のリレーを鑑賞することができます。さらに国内最大級の園芸イベントである「**横浜フラワー＆ガーデンフェスティバル2025**」をはじめ、様々なイベントが街を盛り上げます。

【ガーデンネックレス横浜2025 開催概要】

主催：

横浜市

運営主体：

ガーデンネックレス横浜実行委員会

協賛企業：

- | | |
|------------------|-----------------|
| ・JA横浜 | ・株式会社サカタのタネ |
| ・横浜植木株式会社 | ・株式会社キタムラ |
| ・株式会社ファンケル | ・相鉄ホールディングス株式会社 |
| ・東急株式会社 | ・横浜商工会議所 |
| ・横浜高速鉄道株式会社 | ・一般社団法人横浜市造園協会 |
| ・株式会社ありあけ | ・京浜急行電鉄株式会社 |
| ・株式会社ホテル、ニューグランド | ・（公社）全日本不動産協会 |
| ・住友化学園芸株式会社 | ・神奈川県本部横浜支部 |
| ・株式会社ハイポネックスジャパン | ・株式会社三井住友銀行 |
| ・タカナシ乳業株式会社 | ・一般財団法人高橋貞子記念会 |





「ガーデンネックレス横浜2025」の開催場所について

「ガーデンネックレス横浜2025」の魅力は、都心臨海部の「みなとエリア」や郊外部の「里山ガーデン」のほか、国内最大級の園芸イベント「横浜フラワー & ガーデンフェスティバル2025」など、様々な場所で楽しむことができます。下記は、「ガーデンネックレス横浜2025」の主要な開催場所です。

名称	概要
ガーデンネックレス横浜2025 全体	主催： 横浜市 運営主体： ガーデンネックレス横浜実行委員会 期間： 3月19日（水）～6月15日（日）
みなとエリア （都心臨海部） での取り組み	期間： 3月19日(水)～6月15日(日) 場所： 山下公園/港の見える丘公園/日本大通り/ 横浜公園/新港中央広場など
里山ガーデン （里山ガーデンフェスタ） での取り組み	期間： 3月19日(水)～5月6日(火・休) 場所： よこはま動物園ズーラシア隣接 （横浜市旭区上白根町1425-4）
横浜ローズウィーク	期間 5月3日(土・祝)～6月15日(日) 場所 山下公園/港の見える丘公園/山手イタリア山庭園/ 横浜市役所/アメリカ山公園/こども植物園/ 野毛山公園ほか市内各所
横浜フラワー & ガーデンフェス ティバル2025 （国内最大級の園芸イベン ト）	期間： 5月3日(土・祝)～5月5日(月・祝) 場所 パシフィコ横浜 展示ホールA・B 入場料 前売券：1,500円 当日券：1,800円 中学生以下無料 主催： 横浜フラワー & ガーデンフェスティバル2025実行委員会



「ガーデンネックレス横浜2025」

「みなとエリア」の花の見どころ

「みなとエリア」は、横浜を象徴する港の景観とともに、3月下旬～4月上旬が見頃の桜にはじまり、チューリップ（4月上旬～4月中旬）、バラ（5月上旬～5月下旬）、ユリ（5月中旬～6月上旬）とリレーをするかのように様々な花が咲き誇ります。

開港時、東西花貿易の一大拠点としにぎわった横浜の歴史と共に作りあげてきた公園緑地や美しい街並みを巡りながら、季節の花々のリレーを楽しむことができます。

みなとエリアの桜

時期： 3月下旬～4月上旬



港や運河など横浜らしい風情と桜を同時に楽しむことができます。また、さくら通りは、桜木町駅から横浜ランドマークタワー、パシフィコ横浜へと続く約500mに渡る100本もの桜並木。淡紅色の美しいソメイヨシノが毎年花を咲かせ、みなとみらいの風景と桜並木が圧巻です。

運河と横浜ランドマークタワーや大観覧車を望め、海を渡るような気分で散策できる自動車道等にも桜が咲き誇ります。

みなとエリアのチューリップ

時期： 4月上旬～4月中旬



みなとエリアには、カラフルなチューリップが市内各所に咲き誇ります。

- 横浜公園では色鮮やかな10万本のチューリップが春を彩ります。
- 30品種、約2万球のチューリップが横浜公園から横浜港へ400mのチューリップの花回廊として歴史的建造物やオープンカフェがならぶ日本大通りを彩ります。



横浜市の市の花である「バラ」を主役にした魅力的なイベントを市内各所で開催します。

特に、5月3日から6月15日まで開催される「横浜ローズウィーク」では、市内各所のバラ園や、バラがテーマのイベント、スイーツ、カクテル、ショッピングなど、横浜の歴史を感じる街並みや港の風景とともに“バラ”を楽しむことができます。

また、山下公園では約160品種、1,900株のバラの競演が港の風景と一緒に楽しめる「未来のバラ園」、港の見える丘公園では「イングリッシュローズの庭」をはじめ、「バラとカスケードの庭」、「香りの庭」など、趣ある洋館を背景に約470品種、1900株（3エリア合計）の色とりどりのバラの鑑賞や香りを楽しむことができます。

他にも、横浜イングリッシュガーデン（有料）は2,200品種2,800株以上のバラが咲く5つのエリアがあり、アメリカ山公園は眺望のよい景観とあわせてバラや多くの草花、山手イタリア山庭園は「バラと輝く噴水の庭」、こども植物園では野生種・オールドローズから現代のモダンローズまで約150種300株を鑑賞することができます。



「ガーデンネックレス横浜2025」 「横浜フラワー＆ガーデンフェスティバル2025」について



「横浜フラワー＆ガーデンフェスティバル2025」は、日本最大級の新たな園芸イベントです。2027年国際園芸博覧会の開催を控える横浜市が、昨年に続き実施するイベントで、約3.5万人の来場者を見込んでいます。今回は、日本を代表するガーデンデザイナーの吉谷桂子氏がプロデュースするメイン展示をはじめバラエティ豊かなゲストが登場し、トークやライブを行います。また、①ミニガーデン部門、②コンテナガーデン部門、③ハンギングバスケット部門によるガーデニングコンテスト、子供向けワークショップ「木育キャラバン」なども行います。そして、絵本作家の大桃洋祐氏が手がけたイベントのメインビジュアルは、「園芸の楽しさは、100人100通り」がテーマです。今回は横浜の街なかの公園の風景が描かれており、思い思いに花と緑を楽しむ人々の賑やかな声が聞こえてきそうな、楽しさ溢れるメインビジュアルに仕上がっています。

下記は、「横浜フラワー＆ガーデンフェスティバル2025」にて展開する主なイベントです。

- 人気ゲストが登壇するステージ
 - 女優の黒谷 友香さん
 - シンガーソングライターの白井 貴子さん
 - 園芸デザイナーの三上 真史さん
 - 庭師であり俳優の村雨 辰剛さん等
- バラの街・横浜からトレンドのバラを一挙紹介
会期中は、最新のバラ、人気のバラ、インフルエンサーいち押しのバラ等、トレンドのバラが勢揃いするほか、「香りのバラ」が楽しめるコーナーや、バラの栽培技術を競う品評会も実施します。
- ローラン・ポーニッシュ氏による展示「バラの咲く家」
フレンチローズが咲く庭に佇む小さな家。万人に愛され、人々を魅了するバラの魅力をフランス出身のフラワーアーティスト ローラン・ポーニッシュ氏が表現しています。バラの色彩や姿を目で楽しみ、香りも感じる事ができる展示です。

＜実施概要＞

主催： 横浜フラワー＆ガーデンフェスティバル2025実行委員会
期間： 5月3日(土・祝)～5月5日(月・祝)
場所： パシフィコ横浜 展示ホール A・B
時間： 10:00～17:00
入場料： 前売券：1,500円 当日券：1,800円 中学生以下無料



「ガーデンネックレス横浜2025」 「里山ガーデン」について



「里山ガーデン（横浜市旭区）」は、2017年に横浜で行われた全国都市緑化よこはまフェアの会場となった公園で、花が楽しめる大花壇をはじめ、アウトドアパーク「フォレストアドベンチャー・よこはま」などがあります。「里山ガーデン」は、隣接する「よこはま動物園ズーラシア」とともに、横浜動物の森公園の一部のエリアで、森に囲まれた静かな場所に立地しています。

「里山ガーデン」には、横浜市内最大級（約10,000㎡）の大花壇があります。大花壇の2025年のテーマは「はるかぜの丘」です。大花壇は、横浜産の花や苗で彩られ、淡いピンクや薄紫色、水色のパンジーやビオラ、ネモフィラなど、約110品種20万本の花々や、里山の新緑を楽しむことができます。また、約150本の桜も見ごたえがあります。

- 期 間： 3月19日(水)～5月6日(火・休)
- 場 所： よこはま動物園ズーラシア隣接（横浜市旭区上白根町1425-4）



「ガーデンネックレス横浜2025」 「ガーデンベア」について



ガーデンベアは、「ガーデンネックレス横浜2025」のマスコットキャラクターとして、会期中、様々なスポットで活躍します。ガーデンベアは、2017年「全国都市緑化よこはまフェア」のシンボルキャラクターとして、フェアのアドバイザーであり、アニメーションディレクターでもある伊藤有壱（ゆういち）氏がデザインしたキャラクターです。横浜の花と緑をPRするマスコットキャラクターとして親しまれています。グリーンの体に満開の「天然」花アフロヘアが自慢の元気いっぱいのガーデンの妖精。英語の「BEAR」には、「クマ」のほかに「花をつける・実を結ぶ」という意味が込められています。

ガーデンベアのプロフィール

年 齢: 推定200才。

身 長: 通常60センチ。大きさを自由に変えることができる。

特 徴: ボディは苔。頭のフラワーアフロは自毛(自然に生えている)なので脱ぐ事はできない。

住み家: 小さな庭先から広い公園まで、横浜中のガーデンを日ごと住み家にしている。

性 格: むじゃき。はじめはシャイだが打ち解けていくタイプ。意外ともてなし好き。

趣 味: ガーデニングと散歩、元気に歩くこと。草花や蝶と話すこと。

好 物: 花の蜜。綿菓子のように食べる雲。

ガーデンネックレス横浜 マスコットキャラクターの利用許諾申請について

ガーデンネックレス横浜のマスコットキャラクター「ガーデンベア」は、申請により商品製作に使用することが可能です。また、媒体での掲載も可能です。

<https://gardenbear.city.yokohama.lg.jp/inquiries.html>



「ガーデンネックレス横浜2025 アンバサダー」について



ガーデンネックレス横浜2025 アンバサダー

みかみまし
三上真史 氏

三上真史氏は、2018年のガーデンネックレス横浜からアンバサダーを務めています。2017年の全国都市緑化よこはまフェアでも広報親善大使を務めた三上氏は、「ガーデンシティ横浜」の推進に向け、横浜の花と緑をPRするアンバサダーとして、様々なイベントや公式Youtubeチャンネル「三上真史の趣味は園芸チャンネル」やSNSなどを通じたPR活動に携わっています。

<三上氏について>

NHK Eテレの人気番組「趣味の園芸」ナビゲーターを務め、2023年4月より「ニッポン 実りのわざ」を担当。ガーデンコーディネーターの資格を持ち、園芸に関する講演会・イベントなど多方面で活躍中。



「ガーデンネックレス横浜2025」イベント一覧

日付	イベント名	内容
3月22日(日)・3月30日(日)・4月6日(日)・4月20(日)	ガーデンベアグリーティング	ガーデンベアと会うことができるイベントです。ガーデンベアに会える日付と場所は下記の通りです。 ☆3月22日(土)：みなとみらいさくら通り、 グランモール公園円形広場 ☆3月30日(日)：ニューマン横浜店 ☆4月6日(日)：横浜公園 ☆4月20日(日)：里山ガーデン
3月15日(土)～ 3月23日(日)	さくらみらい21 サクラフェスタ2025	約500mの桜並木が続く「さくら通り」。3月22日(土)は、歩行者天国とし、パレードやグルメストリートなどのイベントを開催します。
3月21日(金)～ 4月6日(日)	第2回 みなみ桜まつり2025	弘明寺商店街中央に位置する観音橋から清水橋にかけての約1.7kmの区間にぼんぼりが灯り、淡いピンク色の桜がライトアップされ、3月22日(土)、23日(日)には蒔田公園でイベントも開催されます。
3月28日(金)～ 4月6日(日)	桜ライトアップ	三溪園内各所で、ソメイヨシノやヤマザクラなど約250本の桜が園内を華やかに彩ります。茶店ではこの時期限定の特別メニューが楽しめます。夜間はライトアップによって桜や古建築が宵闇に浮かび、昼間とはまた違う風情が楽しめます。
通年	花と緑による憩いの空間	横浜新都市ビル2階はマテラスと、はまみらいウォークでは、季節に合わせた花と緑をプランターや花壇に設置しています。
3月20日(木)～ 5月29日(木)	Spring Flower Arch	NEWoMan gardenに「Spring Flower Arch」が登場。横浜の心地よい風を感じながら緑と花に囲まれた空間で穏やかなひとときをお過ごしください。
第1回 3月30日(日) 第2回 4月27日(日) 第3回 5月25日(日) 第4回 6月8日(日)	横浜シドモア桜祭り	横浜外国人墓地では、ワシントンの桜植樹に貢献したシドモアや鉄道のモレル等日本の黎明期に活躍した外国人が眠る外人墓地ツアーや桜盆栽ワークショップを開催します。
3月中旬～ 5月初旬	PACIFICO GARDEN 2025	横浜港を臨む臨港パークに咲く桜や、チューリップをはじめパシフィコ横浜周辺を彩る春の花壇をお楽しみください。臨港パーク、会議センターエントランス前でご覧いただけます。
3月1日(土)～ 4月30日(水)	春のアフタヌーンティー	ホテルニューグランドでは、春から初夏へと移りゆく下北公園に咲き誇る花々をお部屋でご覧いただく宿泊プランの他、本館1階 ロビーラウンジ ラ・テラスでは、春の花々をイメージしたアフタヌーンティを提供中です。本館1階 バー シーガディアンIIでは、横浜の“バラ”をテーマに期間限定のカクテルなどをお楽しみいただけます。
5月1日(木)～ 6月30日(月)	花と緑のアフタヌーンティー	
3月19日(水)～ 6月15日(日)	ローズカクテル ピュアローズ	
3月1日(土)～ 5月31日(土)	お部屋で優雅にティータイム ～選べるケーキセット付宿泊 プラン2025～	

日付	イベント名	内容
4月5日（土）	☆三上真史さんと一緒に作る My植木鉢（事前申込制）	ガーデンネックレス横浜アンバサダーの三上真史さんと一緒に、楽しみながらオリジナルの植木鉢を作るイベントです。素焼きの植木鉢に自由にペインティングして、自分だけの植木鉢を作ることができます。
4月5日(土)～ 5月6日(火・休)	第47回 よこはま花と緑の スプリングフェア2025	10万本を超えるチューリップが一面に広がる横浜公園では、フラワーマーケットを開催します。（4月5日～4月6日のみ） 山下公園では21区画の花壇が並ぶ「花壇展」を開催し、歴史的建造物が建ち並ぶ日本大通りでは、春の花々が街路を素敵に彩ります。
4月12日(土)～ 4月13日(日)	Green Snap Marche YOKOHAMA 2025	山下公園おまつり広場にGreenSnapのクリエイターや人気ショップが全国から集まり、植物とお花をテーマにしたショッピングやワークショップをお楽しみいただけます。
3月28日(金)～ 4月20日(日)	FLOWER GARDEN 2025	「Flower Museum」をテーマに横浜港を望む横浜赤レンガ倉庫イベント広場に、約20,000株のお花が咲き誇ります。
4月19日(土)～ 5月18日(日)	☆大さん橋にガーデンベアが 遊びに来た！	横浜市内の観光スポットであり、国内外からの客船ターミナルでもある大さん橋内の壁面にガーデンネックレス横浜のマスコットキャラクター「ガーデンベア」の巨大アートが出現します。来場者が、自由に花添えをして、花壇と一緒に作り上げるイベントです。
4月19日(土)・20日 (日) 5月17日(土)・18日 (日)	横浜北仲マルシェ	北仲ブリック＆ホワイト1階 歴史広場では、花をテーマにしたマルシェを開催します。煉瓦造りの会場に花の装飾を施すほか、野菜、果物、雑貨などを中心に花に因んだ商品を取り揃えます。4月のマルシェではチューリップ等を使ったワークショップ(事前・当日申込可)も実施します。
4月26日(土)～ 5月11日(日)	新横浜コンテナ 花壇コンテスト2025	新横浜西口駅前広場にコンテナ花壇を設置して、街並みを艶やかにします。同時に5月6日にマルシェを開催して、花・野菜の販売、多肉植物のワークショップ開催、キッチンカーによる食べ物販売を予定しています。
4月13日(日)	日産スタジアム BIGフリーマーケット フラワーゾーン	毎年多くの来場者で賑わいをみせる日産スタジアムBIGフリーマーケットにフラワーゾーンを設置します。掘り出し物を探しながらキッチンカーグルメをお楽しみください。
4月4日(金)～ 5月1日(木)	花と緑と水面とカフェ 期間限定テイクアウトドリンク	プロムナードに隣接した開放感たっぷりのアニヴェルセルカフェ みとなとみらい横浜で、花と緑に囲まれておくつろぎください。お散歩中に期間限定のテイクアウトドリンクも！
4月19日(土)～ 5月25日(日)	ローズフェスティバル	横浜イングリッシュガーデンでは、約2,200品種 2,800株のバラが見頃を迎え、5月中旬頃に開花する、およそ50mにおよぶ「ローズ・トンネル」も見どころ。
5月17日(土)～ 5月18日(日)	第10回八景島バラフェスタ	八景島丘の広場 バラ園は、富士山も見える、360° 海に囲まれた丘の上のバラ園です。空と海を身近に感じながらバラをお楽しみください。
5月15日(木)・24日(土)	ローズコンサート	バラの見ごろの時期に合わせて屋外コンサートを開催します。 5月15日：横浜市イギリス館（11：00～・14：00～） 5月24日：山手イタリア山庭園（14：00～/雨天中止）

日付	イベント名	内容
5月9日(金)	山手イタリア山庭園 庭園ガイド	山手イタリア山庭園のつくりや見ごろを迎えたバラを紹介しながら、園内をご案内します。
5月10日（土）	オープンガーデンピクニック ティー	横浜市イギリス館で、美味しい紅茶の淹れ方を学び、お庭でティータイムを楽しむことができます。参加費3000円、定員30名、事前申し込み制。
2025年5月～2027年ごろまで(予定)	清水ヶ丘de花と緑の憩いの空間	近隣施設等と協力して、清水ヶ丘公園中庭 休憩スペースを花と緑にあふれた彩りある空間にします。
4月26日(土)～ 6月8日(日)	Motomachi Garden Party 2025	横浜市花の「バラ」を中心に元町ショッピングストリートのパークレットのガーデンがお花でいっぱいになります。ベンチのパラアーチ、スタンディングバスケット、パークレットプランター等を600mのストリートを華やかに彩ります。
5月16日(金)～ 5月17日（土）	横浜ディスプレイミュージアム	横浜ディスプレイミュージアムを開放し、皆様に様々なお花の楽しみ方をご提案します。
5月8日(木)～ 5月13日(火)	第150回 横浜バラ展	横浜高島屋 8階 特設会場にて、横浜ばら会の会員が育てたバラを展示します。様々な色、形、香りのバラをお楽しみください。
4月29日(火・祝)～ 5月11日(日)	手づくりバラ園フェスティバル	日野中央公園では、約80種150株の手作りバラ園で、花や緑のワークショップ、横浜産はちみつ・野菜・花苗、手づくり品のマルシェを行います。
5月24日(土)	ヨコハマローズフェスタ2025	横浜駅西口周辺にて、今年もご好評につきフラワーラリーを開催します。その他、お楽しみ頂けるコンテンツをご用意しております。詳しくはホームページをご確認ください。
5月17日(土) 5月18日(日)	UR×北仲 YOKOHAMA i-LAND PARK 2025	芝生広場や花の展示、移動販売のほか、賑わいあふれる音楽演奏、ワークショップなど、楽しいコンテンツが盛り沢山！横浜アイランドタワー 1階エントランス・屋外スペースにて開催します。
6月6日(金)～ 6月15日(日)	横浜山手西洋館 第23回 花と 器のハーモニー2025 ～祝 7つの館に寄せて～	横浜山手西洋館を花とテーブルウェアを彩るイベント。23回目を迎える今年は、第一線で活躍中のテーブルコーディネーター等による、様々な祝いのシーンを7館で展開します。
3月19日(水)～ 6月15日(日)	花味絵図	よこはまグルメマップ「花味絵図」は、NPO法人横浜ガストロノミ協議会との連携事業です。和洋中スイーツをはじめ、カフェやバーなど魅力溢れるお店が軒を連ねる横浜で「花と緑」、「食」を楽しむ“道しるべ”としてお役立てください。WEBサイトでは各エリアの多くのお店の情報をご覧になれます。